

2011年度第一回執行委員会議事録

日時 2011年4月25日(月) 17:10~19:30
場所 JD-310
出席者 竹中、門谷、張野、小林(知)、長谷川、山田、田中(書記)(敬称略)
欠席者 田辺(敬称略)

報告

下記の通り報告があった。

- ① 学院組合との顔合わせ 4月26日 17時 開催予定である。
- ② 私大教連への参加 4月27日 竹中委員長・門谷副委員長が参加予定。

審議

- ① 衛生委員(教員・職員各1名)と社交館管理委員(職員1名)推薦の件
衛生委員: 教員・石川先生(すでに決定済) 職員・田中
社交館管理委員: 山田
- ② 新規加入者への案内
会計が担当。総会までに組合員の確認を行う。
新規組合員のメーリングリスト加入手続きは小林先生が担当する。また、まだメーリングリストの手続きを行っていない組合員についても確認し、加入手続きを行う。
- ③ 執行委員会被選挙権について
在職年数の少ない教職員が役員に選出されることが多い現状について、竹中委員長から次のような提案があった。
(1) 役員に選出された場合辞退できる条件の在職年数を現行の「着任後2年」から「着任後5年」とする。
(2) 「同一学科に所属する教員、または同一部署に所属する事務職員のうちから2名以上が投票によって選出されることは認めない。」という規定のために、今回の選挙で環境・バイオサイエンス学科の組合員からの役員選出率が極端に高くなった(2名中1名)。検討する必要がある。

上記(1)(2)について総会での審議を諮る。

(2)については、各学科や部署内での所属組合員の状況が年度によって異なると思われるので、選出方法については執行委員会への一任とするよう提案する。

- ④ 超過勤務手当支給規定施行規則改正の件

2011年3月23日に理事会で決定した「超過勤務手当支給規定施行規則改正」につい

て別紙をもとに説明。昨年度からの経過報告があった。

竹中委員長から日程に記載された意見の説明があり、意見交換がなされた。

委員の意見をもとに竹中委員長が素案を書き、各委員へメールで検討を依頼する。

⑤ 永年勤続者表彰

永年勤続者規程が改正され、永年勤続者表彰者に在職15年の者が加わったが、在職年数20年・30年・40年の表彰者の記念品料がそれぞれ減額された。

表彰については組合からの要求事項にはあたらないが、どういう考えのもとにこのような改正がなされたのかを懇談会の場で聞いておく必要はある。

⑥ 前年度からの継続的課題

(1) 非正規雇用者や任期制教員について

嘱託職員組合の委員長と本組合の委員長・副委員長との話し合いで情報収集を行い今後の活動を検討する。

(2) 執行委員会の学習会

組合活動の勉強会は必要である。昨年度に引き続き『あなたとすすめる労働組合活動』を購入し、各自勉強する。

⑦ 総会の日程

6月17日（金）昼休み LAⅡ-32室を予定。

※ 次回の執行委員会

5月27日（金）17時～ JD-310

以上